

「秋田県建設産業振興プラン(仮称)」の策定について

平成24年12月 5日
建設政策課
技術管理課

○ 策定の趣旨

- 県内建設産業は、良質な社会資本整備の担い手として、また災害時の速やかな復旧など地域の安全・安心を確保する上で、大きな役割を担っている。
- しかしながら、近年建設投資が減少する中で、厳しい経営環境に置かれている。
- このため、これまでの取組を踏まえながら、技術と経営に優れ、地域に貢献する建設産業の振興を図るための施策を示す「秋田県建設産業振興プラン(仮称)」を策定するものである。

計画期間

平成25年度から概ね5年間

I. 建設産業の役割

1. 良質な社会資本整備
2. 地域の維持、安全・安心の確保
3. 地域の経済・雇用を支える基幹産業

II. 県内建設産業の現状

1. 建設産業の位置づけ
2. 建設投資額と建設企業数
3. 建設企業の収益性の推移
4. 建設企業の倒産件数の推移
5. 建設産業就業者の年齢構成
6. 新規高卒者の就職状況
7. 建設産業の賃金総支出額の状況

III. アンケート調査の概要

◇現在の経営状況について

- 数年前（3～5年）と比較した現在の経営状況
- 建設産業の現状についての懸念
- 経営するうえでの課題

◇行政に対する要望

- 経営強化にあたり望む支援・施策
- 入札・契約制度の改善について
- 企業合併、企業連携、新分野進出にあたり望む支援・施策

◇今後の経営戦略について

- 将来的な経営について優先する項目
- 企業連携に取り組む場合の内容
- 新分野進出を考える分野

◇地域貢献活動について

- 日ごろ行っている地域貢献活動
- 建設産業に期待される地域貢献活動

◇県政モニターから

- 建設産業の地域社会に対する貢献
- 建設産業に対する今後の期待

IV. 本県建設産業の課題と今後の方向性

1. 工事の品質確保
2. 技術力の継承と人材確保・育成
3. 建設需要の変化への対応
4. 地域社会の維持
5. 経済・雇用への影響

技術と経営に優れ、地域に貢献する建設産業
地域の安全・安心の創造と活性化を目指す地域づくりの担い手

V. 建設産業振興のための施策・制度

A 技術力に優れた建設産業

1. 技術力の向上

- (1) 県内企業技術者向け研修等の充実
- (2) 県内企業の技術力向上のための総合評価落札方式の活用
- (3) 新技術・新工法等の県内企業への普及
- (4) 優良工事表彰の推進等
- (5) 受発注者間等の連携強化

2. 人材の確保・育成

- (1) 県内若手技術者に対する研修の充実
- (2) 地域の教育機関との連携
- (3) 若手技術者の育成に関する支援
- (4) 新規雇用及び継続雇用の促進

B 経営力に優れた建設産業

1. 本業の経営基盤の強化

- (1) 経営相談窓口の活用等
- (2) 各種融資制度等の活用
- (3) 経営基盤強化への支援
- (4) 企業合併等への支援
- (5) 支援関係機関との連携
- (6) 経営改善に関する情報提供

2. 新分野進出による経営基盤の強化

- (1) 新たな事業展開に対する支援等
- (2) 新分野進出の促進
- (3) 新分野進出事例等の情報提供

C 地域に貢献する建設産業

1. 地域の維持、安全・安心の確保

- (1) 地域維持型契約方式の活用
- (2) 地域に精通した担い手の確保

3. 東日本大震災からの復興への貢献

- (1) 復興事業への協力に向けた取組

2. 地域の経済・雇用への貢献、環境への配慮

- (1) 下請の地元優先及び資材等の地元調達確保
- (2) 建設副産物及びリサイクル資材・製品等の利用促進
- (3) 若年者雇用の促進

D 適正な建設市場環境の整備

1. 入札契約制度の適切な運用

- (1) 入札参加資格審査基準の見直し
- (2) 地域維持型契約方式の活用
- (3) 総合評価落札方式の活用
- (4) 低入札価格調査制度等の適切な運用等
- (5) 予定価格の公表のあり方の検討

2. 地域に配慮した工事発注

- (1) 県工事の計画的な発注の推進
- (2) 県内企業の受注機会の確保
- (3) 分離・分割発注の推進

3. 不良不適格業者の排除対策の強化等

- (1) 社会保険未加入対策の強化による適正な市場環境の整備
- (2) 元請・下請関係の適正化の推進
- (3) 法令遵守の徹底